

新潟市の学校・園における食物アレルギー対応の概況

平成 30 年 10 月末日現在のアレルギー対応の状況について

1. 市立学校・園では、アレルギー対応について、食物アレルギーマニュアルにそって対応を進めている。また、各学校・園の組織体制についても確立できており、救急時の対応については、全職員で校内研修等を繰り返し行い、周知徹底を図っている。
2. 救急搬送された者のうち、エピペンを打った者はなかった。また、事前に管理指導票が出ていない者の数は、6名中5名だった。
3. 管理指導票の提出状況について（平成30年5月11日現在）
 - ・ H29 計 1,500名（うち 小学校 1,054名・中学校 416名）
 - ・ H30 計 2,133名（うち 小学校 1,474名・中学校 604名）
4. 管理指導票については、対象者全員（アレルギーを有する者）の提出が目標である。アレルギーを有していても、管理指導票がなければ、学校生活において教職員が子どもの状態を把握できないし、給食の個別対応についても基本的にはしないこととなっている。保護者の中には、管理指導票が有料であることに抵抗感を持っている者もあるので、学校や医師と協力しながら進めていきたい。
5. 給食時以外の校外学習等においても、アレルギーの発症事例はあるので、常に細心の注意を払う必要があることを、全学校に周知している。



アレルギー対応実施校のまとめ（延べ人数）

（平成30年5月末現在）

小・中学校、幼稚園、特別支援学校別該当者の有無 単位（校）

	学校数	該当者有り	該当者なし
小学校	106	102	4
中学校	29	27	2
幼稚園	10	9	1
特別支援	2	2	0
合計	147	140	7

* 中学校スクールランチ校を除く

アレルギー対応実施校の内訳 単位（校）

	献立表対応(校)	除去食のみ対応(校)	すべて代替食対応(校)	一部代替食対応(校)	すべて弁当持参(校)	一部弁当持参(校)	牛乳のみ欠食(校)	アレルギー対応実施校
小学校	100	77	21	60	14	61	48	102
中学校	25	16	9	11	0	10	12	27
幼稚園	9	0	5	1	3	1	4	9
特別支援	2	2	0	2	1	2	1	2
合計	136	95	35	74	18	74	65	140

（除去+代替）

小・中学校、幼稚園・特別支援学校対応者の状況（延べ人数） 単位（人）

	献立表対応(人)	除去食のみ対応(人)	すべて代替食対応(人)	一部代替食対応(人)	すべて弁当持参(人)	一部弁当持参(人)	牛乳のみ欠食(人)	実人数	完全給食対象者
小学校	937	644	129	362	16	526	114	1,068	39,305
中学校	106	51	31	29	0	28	24	128	7,639
幼稚園	15	0	10	1	4	1	5	22	497
特別支援	12	11	0	11	1	8	2	12	276
合計	1070	706	170	403	21	563	145	1230	47,717
割合(%)	2.2%	1.5%	0.4%	0.8%	0.04%	1.2%	0.3%	2.6%	—

※スクールランチでは対応を行っていない。

原因食品別実施校数 単位（校）

原因食品	卵	牛乳・乳	小麦	そば	ピーナツ	種実類・木の实類	甲殻類・エビ類・貝類	果物	魚類	肉類	大豆	野菜類	きのこ類	魚卵	その他
小学校	86	65	25	42	66	77	79	65	39	6	10	30	1	77	33
中学校	14	9	2	3	11	15	21	15	6	0	2	7	0	12	4
幼稚園	8	4	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	4	0
特別支援	2	2	2	1	1	2	2	2	2	0	0	0	0	1	0
合計	110	80	30	46	79	95	102	83	48	6	12	37	1	94	37

原因食品別実施人数 単位（人）

原因食品	卵	牛乳・乳	小麦	そば	ピーナツ	種実類・木の实類	甲殻類・エビ類・貝類	果物	魚類	肉類	大豆	野菜類	きのこ類	魚卵	その他
小学校	359	175	34	90	192	301	291	194	77	7	10	39	1	259	63
中学校	24	16	3	3	20	36	56	28	6	0	3	13	0	19	6
幼稚園	12	5	1	0	2	3	0	1	1	0	0	0	0	5	0
特別支援	6	3	2	1	1	4	4	2	2	0	0	0	0	1	0
合計	401	199	40	94	215	344	351	225	86	7	13	52	1	284	69

平成30年度 食物アレルギー発生状況

項目		件数	備考
発生総数		20件	①初発 9件 ②誤配による誤食 7件 ③その他 4件
校種別	小学校	15件	※特別支援学校1件含む
	中学校	4件	
	高等学校	0件	
	幼稚園	1件	
救急搬送		10件	

平成30年度 学校におけるアレルギー疾患への対応研修会

- 1 主催 新潟市教育委員会、新潟市学校保健会
- 2 期日 平成30年6月14日（木）
- 3 会場 新潟市音楽文化会館 ホール
- 4 対象者 幼稚園・小学校・中学校・中等教育学校・高等学校及び特別支援学校教職員
給食センター職員，新潟市職員（消防局・保健所・保育園・学童保育・その他関係者等），新潟市外関係者等



5 日程

13:30～14:00	受付
14:00～14:05	開会式 新潟市教育委員会保健給食課 課長 坂井 玲子 新潟市学校保健会 会長 佐藤 勇
14:05～15:05	講演「学校におけるアレルギー疾患の対応について」 文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 学校保健対策専門官 医学博士 北原 加奈子 様
15:05～15:15	休憩
15:15～15:45	新潟市の食物アレルギー対応の現状について（指導主事説明）
15:45～16:20	実践発表 「食物アレルギー対応の実際について」 牡丹山小学校 栄養士 木伏 瑞佳 様 「シミュレーションを用いた校内教職員研修」 西川中学校 養護教諭 本田 智子 様
16:20～16:40	指導助言 新潟医療センター 小児科医師 高見 暁 様
16:40～	閉会式 新潟市教育委員会保健給食課 係長 源川 純

平成 30 年 10 月

保護者 様

新潟市教育委員会
保健給食課長

学校給食における食物アレルギー対応について

近年、生命の危険につながる疾患である食物アレルギーを有する児童が増加しております。

新潟市立学校では、安心・安全な学校給食を実施するため、学校給食における食物アレルギーについて、文部科学省より示された指針に基づき作成した「新潟市幼児・児童・生徒食物アレルギー対応マニュアル」により下記のとおり対応しております。

各学校においては教職員が連携し、できる限りの対応をしておりますが、大量調理となることや施設・設備の面から対応できる範囲や内容が限られますので、これまで保育園や幼稚園と同様の対応ができない場合もあります。

つきましては、入学後における安心・安全な給食と教育活動の実施ができますよう、事前の準備や日常生活の準備をしていただくため、入学前にお知らせをさせていただきます。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 入学までをお願いしたいこと

- ・入学後、給食で初めて口にしてアレルギー症状を発症するということにならないよう、家庭で食生活に気を付けていただき、日頃から様々な食品を少しずつ摂取するように心がけてください。

※ 新潟市の学校給食では、「くるみ」「アーモンド」「カシューナッツ」等を提供して
います。

「ピーナッツ」「キウイフルーツ」「そば」は原則として使用を控えています。

- ・食物アレルギーを有すると思われるお子さんについては、早期に専門医師の診断を受けていただき、適切な指導を受けるようにしてください。

2. 学校における主な食物アレルギー対応例

※学校により対応の可否や対応できる料理が異なります。

- ・献立表による対応

詳しい献立表を配付し、各自での確認・対応をお願いしています。

- ・弁当による対応

極微量でアレルギー反応が誘発される可能性がある場合は、通年、弁当による対応をお願いすることになります。

- 例)
- ・調味料やだし等の除去が必要
 - ・加工食品の原材料の欄外表記の表示がある場合についても除去が必要
 - ・多品目の食物除去が必要
 - ・油・食器・調理器具の共用ができない 等
- ・除去食による対応

原因食物を完全除去した給食を除去食としています。

様々な除去食を個別に作る等の多段階による対応はいたしません。

3. 問い合わせ等

- ・ご不明な点がありましたら、下記の問い合わせ先へご連絡ください。
- ・具体的な提出書類や各学校における給食でのアレルギー対応については、就学前の学校説明会において説明がありますので、詳しい対応内容等を確認してください。
- ・「新潟市幼児・児童・生徒食物アレルギー対応マニュアル」は、新潟市ホームページに掲載されています。

トップページ > 子育て・教育 > 学校教育 > 学校保健 > 学校保健に関すること

【問い合わせ先】

新潟市教育委員会 保健給食課

TEL 給食に関すること 給食係 025-226-3209

保健に関すること 保健係 025-226-3206